

授業科目	臨床心理学Ⅱ（査定と心理療法）				
担当者	藤井 章乃				
実務経験者の概要					
学科名	言語聴覚専攻科	学 年	1 年	総単位数	1 単位
		開講時期	後期	選択・必修	必修

■ 内 容

臨床心理学についての人格理論、発達理論、心理アセスメント、心理療法を学び、その内容に基づいた実習や感受性トレーニングを行うことで自己理解、他者理解を深め、対人援助について具体的に考察する。

■ 到達目標

自己理解、他者理解を通して人間理解を深め、理想的な人間関係について考え、対人援助が実践できるようになっていくことを目標とする。

■ 授業計画

- 第1回 人格検査 投影法
- 第2回 人格検査 投影法 実習
- 第3回 心理アセスメント まとめ
- 第4回 心理療法の基本的態度－クライエント中心療法
- 第5回 傾聴訓練Ⅰ
- 第6回 傾聴訓練Ⅱ
- 第7回 精神分析療法
- 第8回 分析的心理療法
- 第9回 遊戯療法
- 第10回 芸術療法
- 第11回 芸術療法 実習
- 第12回 森田療法 家族療法
- 第13回 行動療法
- 第14回 認知行動療法 自律訓練法
- 第15回 まとめ

■ 評価方法

毎授業後に、授業の振り返りとして感想を提出する（20％） 実習後には、実習の振り返りをレポートにして提出する場合がある（20％） 筆記試験（60％）

■ 授業時間外の学習（予習・復習等）について

実習後には、実習の振り返りをレポートにして提出する場合がある。

■ 教科書

書 名：心とかかわる臨床心理
 著者名：川瀬正裕 松本真理子 松本英夫
 出版社：ナカニシヤ出版

■ 参考図書

--

■ 留意事項

--

■ 講義受講にあたって

--